

# 豊友ひた

L 4. 7.  
文 責  
江田通徳

## 教員不足問題 早急に対策を

伊藤 和夫 90

教育は国の基本である。中でも青少年に対する教育は根幹をなすと言つてよいだろう。教育をないがしろにした国や社会が長く栄えたる例を知らない。

### 提言

(2022. 2. 12)

地域からの

1日の本紙に「小中高教員2558人不足 1897校、多忙で志願者減」「人気が低迷 教員補充進まず」「慢性化する長時間労働を敬遠」実態把握は不十分」の活字が躍った。深刻な事態である。

私の次男夫婦は2人とも

小学校教員である。朝6時には学校にいて、帰るのは夜の8〜9時。帰ってから小テストの採点、家庭通信のコメント記載など過勞で倒れないか、はらはらして見守っている。

子どもの時代は教員採用試験は難関の一つだった。今では教育大学を出ても教員採用試験は受けず、一般企業に流れてしまう。好景気なら一層拍車がかかり、教員不足は深刻さを増すことになる。

資源の乏しい日本はこそ最大最強の資源である。新しい資本主義もよいが、この現実を見据えて早急に手を打たねば、取り返しのつかぬ事態が待っている。人材育成には時間が必要なのだ。(福岡県春日市)

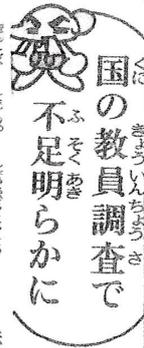
こどもタイムズ  
佐賀教員試験年(2)回



西日本新聞

2022年(令和4年)5月22日

## こどもタイムズ



### 国の教員調査で不足明らか

全国の公立の小中高校などに配置された学校の先生(教員)の人数が、昨年4月時点で計画よりも計2558人も少なかったそうです。国が初めて調べ、「教員不足」が起きていることがはつきりしました。不足が起きていたのは全国の小学校937校、中学校649校など。このうち356の小学校では、学級担任をする教員が足りず、校長や教頭らが代わりに担任をつとめました。理科や数学の教員が不足した中学や高校もありました。学校に配置される教員の人数はその学校のクラスの数などで決まります。教員が出席や病気で長く休むと人数が不足するため、教員免許(先生になる資格)を持ちながらも採用されていない人などを一時的に採用し、補充してきました。でも最近では教員の希望者が減り、不足を補いきれないそうです。小学校では英語の授業などが増え、中学では部活動の指導などもあり、教員は働く時間が長いために希望者が減ったとみられています。

### 会員近況報告

## 予則立「よそくりつ」

南元町 高木重吉

あれは若き学生の頃、大分大学教育学部国語科に席を置き、担任は漢文の工藤豊彦先生でした。先生は「予則立」と大きく板書し、戦後育ちの粗野な若者たちに対し、誠実に努力し、失敗の少なきよう生きてほしいと諭されたのでした。

「予則立」とは「予めすれば即ち立つ」と訓読し、「事前によく考えて準備すれば、うまくいく」という意味です。四書五経の『中庸』にある言葉です。

考えてみると、以来、私はこの言葉と「同業二人」、共に歩いているように感じています。そして、その背後には、常に謹厳実直な工藤先生のお姿が偲べれます。

## 事務局が変わりました...

豊友会の新しい事務局長は新年度から清瀬新太郎先生です。よろしくお願ひ致します。手嶋貴先生には長い間お疲れ様でした。尚、退職部は引き続き立花五月先生です。よろしくお願ひ致します。